

こんにちは、独立行政法人 環境再生保全機構（ERCA：エルカ）です。

研究課題の進捗管理・助言・指導を行っているプログラムオフィサー（PO）が、推進費申請のコツや工夫、注意すべきポイント等を連載でお伝えしています。令和 8 年度新規課題の応募に向けて、ぜひご活用ください！

■その申請、本当に公募区分に合ってる？ 審査通過の鍵は「視点のバランス」

環境研究総合推進費には、いくつかの公募区分があり、それぞれ求められる「視点のバランス」が異なります。

特に重要なのが、以下の 3 つの視点です。

1. 新規性・独創性・革新性：

これまでにない、新しいアプローチや発見

2. 環境政策への貢献：

推進戦略の重点課題をどう解決するか

研究成果が社会で実際にどう活用されるか

（実用化や製品化・国内外でのルールやガイドラインへの反映等）

革新型研究開発では、2 を前提に 1 の斬新なアイデアが最も重視されます。

一方、環境問題対応型では、環境政策への貢献の具体性がより重要になってきます。

あなたの研究がどの公募区分に最も適しているか、そしてその区分で何が求められているかを正確に理解することが、第一次審査を突破するための最初のステップです。

申請書を作成する際は、「どの視点を最もアピールすべきか？」を意識して、それぞれの区分の特性に合わせた内容に調整しましょう。

今回は「各公募区分に求められていること」についてのお話でした。公募区分の詳細は、公募要領 p.39～をご参照ください。

次回は「審査の観点」を配信する予定です。
楽しみにお待ちください。

※本連載では各 PO からのメッセージを連載でお届けしております。

文体や表現方法に違いがある場合がございます。

多くの皆さまの、環境政策へ貢献する研究提案を心よりお待ちしております。

公募期間：9月8日（月）～10月10日（金）14時

<https://krs.bz/erca/c?c=48&m=286&v=cb09f4ca>

【公募全般に関するお問合せ先】

suishinhi-koubo@erca.go.jp

件名の先頭に【公募問合せ】と記入していただけますと幸いです。

■独立行政法人 環境再生保全機構（ERCA）

環境研究総合推進部

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 番

ミューザ川崎セントラルタワー9階

■メールマガジン配信停止について

配信停止を希望される方は、次の配信解除フォームよりお申込みください。

<https://krs.bz/erca/m?f=187>

※このメールは送信専用のメールアドレスから配信されています。

ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

※このメールに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

<https://www.erca.go.jp/erca/mail/index.php?conf=suishinhi>